

私たち、アクセス〇〇期生は、無事に入試を終えました。合格がわかった瞬間は、涙も出ないほど安心し、嬉しい気持ちで満たされました。しかし、入試を終えて、これまでを振り返ってみると、合格は今までの努力が発揮できたからこそつかみ取ることができたのだと思いました。

私は五年生からアクセスに通い始め、算数などで訳のわからない問題もありましたが、解くことが好きでした。しかし、入試が近づくにつれ、できない問題とぶつかると怖くなり、受験が嫌だと思ったりもするようになりました。でも、そのようなときに、アクセスの先生方が教えてくださったことは、「あきらめない」ことです。あきらめなければ、できなかった問題もできるようになるかも知れない。あきらめなければ、一点でも積み重ねることができるかもしれないと言ってくれました。

入試本番はとても緊張し、まわりの人が皆賢く見えました。でも、先生方からもらったメッセージカードを見て、心を落ち着かせることができました。

「目の前にある問題を解くだけ」

これは、〇〇先生が言っていた言葉です。余計なことは考えず、ただ問題を解けと言われました。その言葉と「あきらめない」ことを胸に刻んで試験に臨めたことで、合格できたのかも知れません。

中学校に入ってから、様々な困難や課題にぶつかることがあると思いますが、アクセスの先生方に教わった「あきらめない」ことを大切に、周りの人と協力して生活していきたいと思っています。

最後に、私たちが合格できたのは、三年間または二年間、私たちを見守り続けてくださった家族のおかげです。中学校に行ってから頑張っていきたいと思っています。本当にありがとうございました。